



今月は、今年度初級郷育スペシャリスト認定を受けた井上政高さんです。

井上 政高さん

歴史関係の講座を中心に、同じ講座を何度も何度も受講していたら、いつのまにか初級郷育スペシャリストの称号をいただいていたました。

同じ講座の受講生の方から福津郷土史会への入会をすすめていただき、さっそく入会しました。その活動を通じて古文書への興味が湧き、現在は郷育カレッジの古文書講座を受講しています。初級から中級へと進み2年目になりました。古文書をスラスラ読めるようにはなっていませんが、先生がお読みになった内容から、それまで知らなかった市内の歴史に触れることができました。それが、一番の成果だと感じています。

もともと中学生の頃から、考古学に興味がありましたので、市外の博物館などで開催されている講座にも積極的に参加しています。そこから、日本書紀などの文献を研究する文献史学へも興味が湧きだしています。日本人はどこから来たのか、古代の中国から「倭」と言われた国はどのようにして成立したのか、など歴史への興味は尽きません。今度は、人類学の勉強も始めようかなあ…。



ボランティアハウス・ふくまの月替わり作品展に、お越しく下さい。

- ◆お正月飾り「書と糸まり」
12月27日(木)から平成25年1月4日(金)まで
※ウインドーに展示
- ◆1月の展示「はがき絵&水彩画展」
桑原滝子さん(梅本夕起子教室卒業生)
1月7日(月)から1月31日(木)まで

開館時間 10:00~18:00
休館日 日・水曜日、12月28日(金)~平成25年1月3日(木)
問い合わせ ボランティアハウス・ふくま
☎42・9071

郷育カレッジ公開講座 参加者募集

カレッジ生はもちろん、市内外問わずカレッジ生ではない人も参加できます！この機会に一度体験してみませんか？

福津にあるユニバーサルデザインを探してみよう

ユニバーサルデザインとバリアフリーの違いをご存知ですか？暮らしを便利にするユニバーサルデザインについて、実際に体験しながら学びましょう！

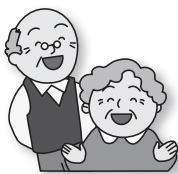
- ◆日時 1月10日(木) 10:00~12:00
- ◆場所 ふくとびあ らくらルーム
- ◆講師 市行政経営企画課職員
- ◆定員 10人 ※定員になり次第締め切り
- ◆参加費 無料



遺言状をつくりましょう

遺言はどうして必要なのでしょう？皆さんの疑問に答えながら、遺言状の正しい書き方をお教えます！

- ◆日時 1月22日(火) 10:00~11:30
- ◆場所 中央公民館 研修室1・2
- ◆講師 NPO高齢者生活・後見支援センター所長 くらだ 清利さん
- ◆定員 10人 ※定員になり次第締め切り
- ◆参加費 無料



申込方法 12月21日(金)から電話にて受付(土・日曜日、祝日、12月29日~1月3日を除く)

託児 あり(詳細は問い合わせください)

申込・問い合わせ 市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・4969

第8回成人祝賀駅伝競走大会にご協力をお願いします!!

◆日時 1月13日(日) 13:00スタート

新成人を祝して、毎年恒例となっている成人祝賀駅伝競走大会を開催します。コース付近では、交通規制などご迷惑をお掛けしますが、皆さまのご理解とご協力、そして温かいご声援をよろしくお祈りします。

区間	コース	中継所通過予定時間
1区	津屋崎小学校(スタート) →津屋崎漁協前(第1中継所)	13:15~13:22
2区	津屋崎漁協前 →東郷神社前(第2中継所)	13:22~13:34
3区	東郷神社前 →白石浜海水浴場入口(第3中継所)	13:35~13:51
4区	白石浜海水浴場入口 →勝浦ビニールハウス前(第4中継所)	13:49~14:08
5区	勝浦ビニールハウス前 →塩浜消防格納庫前(第5中継所)	14:01~14:27
6区	塩浜消防格納庫前 →津屋崎小学校(ゴール)	14:15~14:45

*大峰山(津屋崎中央病院から東郷神社まで)および塩浜農道(黒石川沿い)は、選手の安全を確保するために一時通行が制限されます。

◆問い合わせ 市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・5311

のぞいてみました



カレッジの講座風景

そのままの自分で、「読み聞かせ」を③体験編

(11月6日実施) 講師 おはなし会昔っコ代表 梅田恵子さん
(コーディネート:郷育カレッジ生 成清鉄男さん)

全3回で構成される講座の最終回で大和保育所へ行き、実際に園児に読み聞かせを行いました。

受講者の声

子どもの反応が楽しくて、またこのような講座に参加したいと思いました。絵本選びなど大変参考になりました。



中学生と本気で話してみませんか!?

(11月17日実施) 講師 福間中学校 生徒

福間中学校における公開授業の一環として実施しました。カレッジ生と中学生が1対1でテーマに沿って楽しく会話をしました。

受講者の声

中学生の1人1人が、しっかりと自分の考えを持っていたので、嬉しかった。中学生と接する機会ができて、夢を持てるようになった。



福岡女子大生記者がゆく!



気持ち

私たちは毎月1回、津屋崎人形の作業現場への取材を行っています。津屋崎人形とは、200年以上も前から作り続けられている津屋崎の伝統的な土人形です。お話を聞かせてくださるのは『筑前津屋崎人形巧房』7代目当主の原田誠さんです。

原田さんは、「商店街があり、多くの人で賑わっていた昔の津屋崎のこと」や「移り住んできた人たちが空き家を利用して店を開くなどして少しずつ変わってきている今の津屋崎のこと」を話してくださいました。

これからさらに活気のある町になるように、若い人に津屋崎に来てもらい、この町のファンになってほしいという願いを持たれています。伝統工芸を守りながら、その間ずっとこの町の将来を見つめてきた原田さんのお話には、津屋崎への思いがこもっています。熟練の技だけでなく、強い思いがあるからこそ、ずっとこの人形を作り続けることができるのだと感じました。

大切なのは気持ちの部分です。私も、何をするときでも、目的を見失わないように1つ1つのことに気持ちを持って取り組んでいきます。(坂井 絵理)

ふるさとメッセージ



「郷育」の「郷」は、ふるさとや地域、自分たちの住んでいるところと考えています。そして「育」は、その地域によって育てられ、また地域を育てていく姿をイメージしています。

郷育推進課 ☎52・4969

平成24年度郷育カレッジ全力疾走!

